

2021年度DRP検討委員会

第5回会合議事録

日時： 2022年2月24日(木) 10:00～12:00

場所： リモートでの開催

1. 議題：

1. 2021年度DRP検討委員会第4回会合議事録（案）について
2. 情報公開代行サービスについて
3. 2021年度DRP検討委員会報告について
4. 次回のパネリスト候補者研修について
5. 2022年度DRP検討委員会について
6. その他

2. 資料一覧：

- 資料1 2021年度DRP検討委員会第4回会合議事録（案）
資料2 情報公開代行サービスに関する資料抜粋
資料3 2021年度DRP検討委員会報告（案）
資料4 2022年度パネリスト候補者研修について

参考資料4 事例研究の事案選定のための裁定リスト

参考資料5 2022年度DRP検討委員会について

3. 出席者(50音順)(敬称略)

	氏名	所属
DRP検討委員会 委員長	井上 葵	アンダーソン・毛利・友常 法律事務所 外国法 共同事業 弁護士
DRP検討委員会 委員	卜部 晃史	弁護士法人 瓜生・糸賀 法律事務所 弁護士
DRP検討委員会 委員	早川 吉尚	立教大学 教授/弁護士
DRP検討委員会 委員	山口 裕司	大野総合 法律事務所 弁護士 日本知的財産仲裁センター運営委員
担当理事	曾根 秀昭	JPNIC 常務理事 DRP 担当

JPNIC 事務局：林 宏信、前村 昌紀、山崎 信

4. 傍聴

JPRS 1名、JPNIC 1名

5. 議事

10時に井上委員長により開会された。

議題1. 2021年度第4回会合議事録（案）について

- ・2021年度第4回の議事録については、事前に送付してもらっており、この場では、特段の意見などないので、明日を期限にメールでの意見も確認の上確定とする。（井上）

議題3. 2021年度DRP検討委員会報告について

- ・原案に対して、本日の些細な文言の修正も含め、委員からのメールでの意見聴取も行い、3月4日までに正式の報告書として提出する。（井上）

議題4. 今後のパネリスト候補者研修について

- ・2022年度1回目の研修会については、引き続き、優先して、ベテランパネリストの講師候補に依頼の打診を行い、上半期の早めの開催を目途に日程を調整する。
- ・2回目の開催については、1回目の開催日程の決定後に検討する。

議題5. 2022年度DRP検討委員会について

- ・2022年度のDRP検討委員会の設置と委員構成の予定について、JPNICより説明された。

議題6. その他

- ・WIPOとの打ち合わせの内容について、早川委員より、WIPOはJP-DRPについてフレキシブルな対応で協力する姿勢であるということが報告された。
- ・今後の進め方としては、慎重な対応が必要なことから、検討委員会での継続検討課題とする。

議題 2. 情報公開代行サービスについて

- ・プライバシーサービス、情報公開代行サービスを利用している場合でも、現状は、申立があった場合、JIPAC から JPRS に登録者情報を照会している。
- ・WIPO では、ICANN 情報に基づいて指定事業者と直接コンタクトして、隠れている真の権利者を申立人に連絡して、申立書をアmendして両当事者に送ることが多く、例えば JP の指定事業者の GMO も対応している。
- ・JP-DRP でも、GMO は隠れた権利者に転送しているのではないかとと思われるが、実際にどのような運用になっているかは分からないので、JPRS にお願いして、指定事業者である GMO に聞いてみるのは悪くはないのではないかと。
- ・WIPO にやり方を合わせることに意味があると思われるが、規則を変えなくても運用面で詰める必要もあるから、JPRS から意見を伺い、その先を進めることとして、進め方は JPNIC 事務局の宿題とする。

議題 6. その他

- ・次回検討委員会は、2022 年 4 月 21 日（木）10 時から 12 時で開催することとする。
（井上）

以上をもって、井上委員長により会議は 11 時 35 分に閉会された。

以上